

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：先端産業課  
 担当名：次世代産業拠点整備担当  
 内線：3933 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B28	農大跡地活用推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費		
事業期間	平成27年度～	根拠法令				宣言項目	08	稼ぐ力の向上		
						分野施策	040831	新たな産業の育成と企業誘致の推進		
1 事業の概要				5 事業説明						
<p>鶴ヶ島市太田ヶ谷地内の農業大学校跡地は、産業用地として活用できる貴重な土地であることから、先端産業をはじめとする次世代産業等の集積拠点として活用を図る。その周辺地域についても経済波及効果をもたらす土地利用を図る。</p> <p>(1) 農大跡地活用推進事業 161,892千円                      土地売却収入の増及び工事請負費等の減による基金積立金の増額                      計画の見直しなどによる工事請負費等の減額</p> <p>(2) 農大跡地周辺地域活用推進事業 △2,893,407千円                      地権者との合意形成が整わなかったことによる周辺地域の用地取得関係経費の減額</p>				<p>(1) 事業内容                      農大跡地については、埼玉県が土地区画整理事業により産業用地の整備を進めるため、環境影響評価、都市計画変更、造成工事、産業用地売却等を進める。その周辺地域についても経済波及効果をもたらす土地利用を図るため、測量設計等を進める。</p> <p>(2) 事業計画                      平成30年度 農大跡地：環境影響評価、都市計画変更、土地区画整理事業（造成工事等）、産業用地売却等                      周辺地域：測量設計等                      平成31年度以降 農大跡地：土地区画整理事業（造成工事）等                      周辺地域：用地取得、土地造成等実施設計、造成工事等</p> <p>(3) 事業効果                      先端産業をはじめとする次世代産業等の集積により、埼玉県に活力を与えることができる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況                      地元鶴ヶ島市や周辺自治体等と連携して事業を進める。</p> <p>(5) 補正予算の概要                      ア 農大跡地活用推進事業                      土地売却収入の増及び工事請負費等の減による基金積立金の増額                      計画の見直しなどによる工事請負費等の減額                      イ 農大跡地周辺地域活用推進事業                      地権者との合意形成が整わなかったことによる周辺地域の用地取得関係経費の減額</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×6人=57,000千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		分担金・負担金	財産収入	繰入金						
決定額	△2,731,515	△7,187	169,079	△2,893,407				0	7,239,440	
現計額	9,970,955	18,070	6,936,079	3,016,806				0		